

富山県アイバンク
だより

あなたにもできます

光の贈りもの

Riko Higashi
東尾 理子

献眼者ご芳名

平成19年5月～平成20年4月まで

平成19年

7月 故 加門 昭雄様 富山市
 故 長井八重子様 富山市
 8月 故 高田 久榮様 中新川郡立山町
 11月 故 今井 仁成様 高岡市
 12月 故 谷内 信子様 氷見市

平成20年

1月 故 船屋 定義様 黒部市
 故 長谷川茂子様 富山市
 2月 故 匿名希望
 3月 故 匿名希望
 4月 故 匿名希望
 故 畑田 修三様 富山市
 故 大津 光子様 射水市



—謹んでご冥福を
 お祈り申し上げます—



6月3日(火)、県庁特別室
 においてご献眼頂きました
 皆様には、厚生労働大臣から
 の感謝状を伝達させて頂き
 ました。

ごあいさつ

財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞



日ごろ、命をつなぐeye愛の献眼運動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。ここに、富山県アイバンクだより第14号を発行するにあたりひとことご挨拶を申し上げます。

昨年度は、(財)富山県アイバンク設立15周年記念大会が有意義に開催された節目の年でありました。これらの機会を通じて、関係の皆さんや県民各位のご理解が一層深まってきていることを実感しつつ、崇高な献眼運動の推進に一層の努力をいたしているところであります。

ところで、今年も献眼されたご遺族様に対し厚生労働大臣感謝状が県庁において伝達されました。あるご遺族様から「眼球摘出後の顔に入江コーディネーターが『エンゼルメイク』をされ、遺族も一緒にメイクしました。摘出の痕も見えず、丁寧なメイクで老いた母は10歳も20歳も若返って旅立っていった。そう思うとほんとうに嬉しかった」と話しておられ、法事の際には「崇高な、素晴らしいことをしてあげたな」と言って親戚からも登録をしていただいたとの由、アイバンク役員一同は深く感動させていただきました。

本誌発行を機会に、皆様の周りにおける献眼の啓発・献眼登録・献眼提供の活動に広くご活用いただきますよう心よりお願い申し上げます。

15周年記念大会の大きな感動

財団法人富山県アイバンク
設立15周年記念大会実行委員長 岡本 武勇

去る2007年6月16日、『命をつなぐ 愛の献眼、献眼でつなげよう 人と人との出会いの輪』をテーマに、富山県アイバンク設立15周年記念式典が盛大に挙行されました。富山県民会館大ホールには、一般市民をはじめ、ライオンズクラブ会員、各種団体から大勢のご出席を頂きましたが、たいへん意義ある式典に終始したことをご報告を申し上げます。誠心誠意お世話を頂いた委員・役員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

式典を通じて、献眼ご家族からの多くの感動を頂き、また、休憩の時間でしたが献眼啓発委員会メンバーによる募金活動に多大のご協力を頂きました。そして、特別講演・西川ヘレンさんの涙と笑い、献眼の崇高な人道的奉仕にも触れられて満場の拍手を頂きました。

多くの市民に大きな感動を与え、有意義なアイバンク15周年記念大会が開催できましたことをご報告申し上げます。今後の献眼啓蒙啓発活動に対するより一層のご理解を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。ありがとうございました。

(財) 富山県アイバンク

設立15周年記念大会

2007年6月16日 (富山県民会館)

命つなぐ 愛の献眼

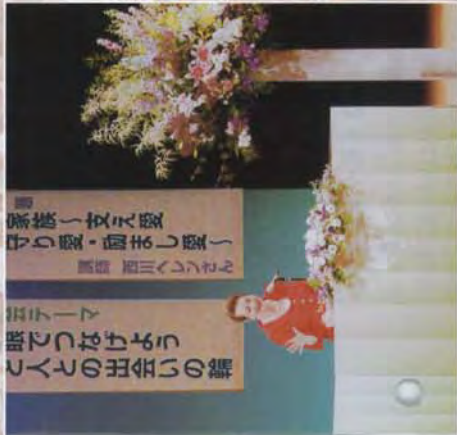
献眼でつなげよう
人と人との出会いの輪



献眼者ご遺族の皆様



高田理事長による献花



記念講演

西川ヘレンさん



受付での
募金活動



献眼者ご遺族の皆様



役員による受付準備



遺族代表のことは 佐藤瑞恵 様



名譽大会長 石井知事のごあいさつ



ご来賓の皆様

私の父

板橋 裕子



平成19年8月9日、夫と友人の仮通夜に弔問していた頃、父の容態が悪化、最期を看取ることなく逝ってしまいました。入院直後は1週間程で退院の見込みと言われ、当日もベッドを起し自分で食事するくらい比較的元気そうに見えた父でしたが、2日後に見舞った時の症状は一変、医師から「会わせたい人がいるなら早めに」と言われ、にわかには信じられませんでした。それから毎日のように父を見舞いました。

亡くなった当日は、連日、往復2時間以上かかる病院通いに少し疲れを感じ、「今日は休んで、明日、病院に行こうかな」とふっと夫に言ったところ、「今日もやっぱり行ってきた方がいいんじゃない」と言われ、「そうだった。父さん待ってるし行ってこよう」と思いなおし、車を走らせました。父の手や足をさすりながら、「母さんが迎えに来てくれたら逝ってもいいよ」と話しかけました。血圧の数字がピクッと動いたように見えました。実は、今年23回忌を迎えた私の母は「おかあちゃん（私の祖母）が迎えに来ている」と看病している私に言いました。そんな事ってあるのかなと思いつつも、その時、涙をこらえて、「迎えにきてくれているんなら、母さん、逝ってもいいよ」と言い、それから間もなく永眠しました。父の最期も必ず、母が迎えに来てくれると思っていました。父は、私とその言葉を言うのを待っていたのではとさえ思っています。

そして、母が元気な頃に、献眼、献体登録をしていることを知らされ、「その時が来たら反対せんといってくれ」と父から言われていたことを思い出し、病院に申し出ました。後日コーディネーターの方から、やさしい、誠実な説明を受け、他の人の身体の一部として、父は生かされるのだと思い、何の迷いもなくサインしました。献体については心の整理がつかず、決断できずにいるうちに、その時を迎えてしまいました。父は、50年以上、柔道整復師として仕事に従事し、地域に密着、警察署に子供教室にと柔道も教えていました。山登りもよく一緒に行きました。立山三山はもちろん、剣岳、大日岳、仙人池、五色ヶ原、十数年前から、今度は夫と山登りをしています。そして、私も私の夫も柔道整復師です。父の仕事に対する信念を手本に、これからもがんばります。献眼することにより、崇高な社会貢献をした父を尊敬しながら。



平成19年8月献眼 故 高田久榮 様

「今も生きる 息子を思う」

野田 節子

たくさんの方が来て下さいました。感謝の気持ちでいっぱいです。かわいい我が子の葬式を、親が出す。残酷なことです。夫はみなさんに「山登りが好きで、走ることが好きで、おまけに競馬も好きで、走り去ってゆきました」と話しました。満夫は野田家の長男として生まれました。小さい頃からひょうきんで、家族を笑わせてくれました。学校から帰るとおじいちゃんが「今日習ってきたことを教えてくれ」と言うので、授業は真剣に聞いていたようです。小学3年生の時、「お母さん親孝行ちゃんけ？」と聞くので、「親の先に死なんことや」と答えると、へんな顔をしました。学者がいいね、芸術家もいいね、と夢のもてることを言ってやればよかったかと今も気になっています。自転車に乗れる迄大変でした。泳げるようになる迄も、すごく努力していました。勉強はよくしていました。

砺波高校から東京電機大学工学部へ入り、大学院まで進み、学ぶ事と遊ぶ事は両立させ、外国旅行にもよく出かけました。大学教授に誘われて河口湖マラソンに参加したのがきっかけで、マラソンにはまっていったようです。県内外の大会、立山マラニック、村岡町のダブルフルウルトラランニング大会（日本屈指の山岳ウルトラマラソン）にも出場し完走しています。素晴らしいことです。富士山・御岳・甲斐駒ヶ岳・白山・白馬岳・八ヶ岳、と登山も楽しみました。毎朝4時半に起きて、1時間走り、帰ってシャワーをして、揃って朝食をし、出勤と、あたりまえの幸福な日々を過ごしていました。

平成16年5月末、満夫から病気のことを告げられました。びっくりしました。金沢大学附属病院に入院、抗癌剤と放射線による治療。入退院の間の自宅での平和な日々。家族揃っての旅行、山登り、このまま病気が消えてくれたらいい、と何度も願いました。一日一日をこの時ほど大切に思ったことはありませんでした。総てが満夫でした。

平成17年10月、体に痛みを感じるようになりました。病状が悪化しても頑張りました。低空飛行が続きました。いつ命が消えるのかと不安な思いにかられていた時に、看護師の木下ひとみさんから「こんな時にこんなことを言うのは心苦しいけれど、野田君インテリやし、きれいな眼しとるから献眼について考えてみないか」という話でした。無から救われる！ すぐに返事をしました。午前3時、入江さんと会い、話を聞きました。後日角膜移植を受けて下さった方から礼状が届きました。心のあたたまる文章に泣きました。満夫は亡くなったけれど角膜は生かされています。ありがたいことです。私達の方が救われているのです。何も無くなったら絶望の日々を過ごすところでしたが、どこかで満夫が見ているということで、心がやすらぎます。



平成18年9月献眼
故 野田満夫 様



光と希望を！

富山南ライオンズクラブ
2007年～2008年 四献推進委員 高柳 昇

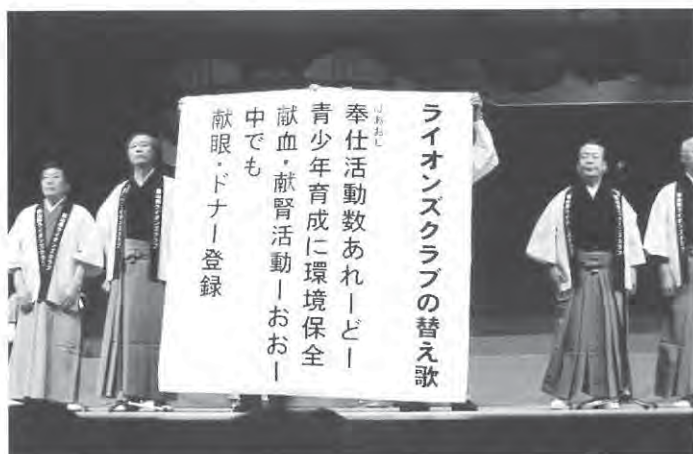
富山南ライオンズクラブでは、地域の皆様のニーズにお応えできるように、様々な活動を行っております。その中でも近年、アイバンクチャリティー事業には、積極的に取り組んでおります。

当クラブの創設25周年、30周年の記念事業として、市民の皆様にアイバンクの理解とドナー協力をお願いするため、パンフレット・献眼カードを配布するなど、街頭PR活動を実施いたしました。

また、今年2月には、アイバンクコーディネーターの入江様をお迎えし、「献眼の歴史について」の講話を頂き、クラブ内で勉強会を行い、アイバンクの啓発活動の重要性を感じました。人は視覚を失うと、空の広さも海の青さも花の美しさも何も見ることが出来ず、人生を暗くします。現在、視覚に障害のある人が、全国に35万3千人もおられ、そのうち角膜移植の適応と考えられる角膜疾患のための視覚障害者が4万6千人（平成3年度厚生省身体障害者実態調査）もおられます。

また、この調査の対象外である身体障害者の認定を受けていない人の中にも、角膜の病気で苦しんでいる多くの方がおられ、最近はこれらの人達も、角膜移植によって救われるようになってきました。しかし、17年度に角膜移植を希望し待機しておられた患者数は、4,000人近く。それに対して、献眼者は約900人と、需要に対して供給がなされていないのが実態です。

このような状況から、より多くの方のドナー協力と募金を呼びかけ、富山南ライオンズクラブでは、視覚に苦しんでおられる方に光と希望を提供していきたいと考えております。



加賀山昭 民謡ショーにおいて黒田節の替え歌を披露
(平成20年3月23日 富山県民会館にて)



献眼運動に関わって

新湊ライオンズクラブ

2007年～2008年 四献委員長 嶋 智子

新湊ライオンズクラブでは、四献継続事業（献血・献眼・献腎・骨髄提供）の充実と、失明や腎臓病を引き起こす糖尿病について、その予防と健康増進に関するアクティビティーに、当期力を注ぎました。

新湊かにカニまつり会場と射水市役所新湊庁舎ロビーで行われた、2回の献血運動の際に、富山県アイバンク組織移植コーディネーターの入江真理さんに来ていただき、献眼登録の呼びかけを行いました。

「臓器提供意思表示カード」付のパンフレットの配布や、子供さん連れの若夫婦には、動物を模った風船を渡して、登録の必要性を呼びかけました。

また、失明の要因の一つになる糖尿病については、糖尿病専門医であられる、越野医院院長大野太郎先生をお招きし、講師例会を行いました。糖尿病性網膜症の恐さと、その予防の必要性を実感した講演となりました。

私は、3年前に「臓器提供意思表示カード」を提出して、登録者となりましたが、その意思を家族や周囲に伝えておくことが大事と思い、運転免許証の裏に提供意思の署名をして貼ってあります。

“人間は鎖の一環”と、ある作家は言っています。自分の命が終わっても、その命をつなぎ心を伝えていく運動、献眼運動はまさにそのものです。

これからも、その必要性を周囲に伝え、継続していこうと思っています。





富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式

去る4月14日、富山県庁において富山県臓器移植院内コーディネーターへ、委嘱状が交付されました。

院内コーディネーターとアイバンクとの関わりについてはアイバンク管発ポスターの掲示やパンフレットの設置にご協力いただいております。所屬施設内での患者様の提供意思を最大限に尊重でき、るように献眼に関するマニュアルを作成していただいております。また、提供者が発生したときには、アイバンクへの連絡窓口となつてくださり、提供の際に必要なドナー（提供者）情報取集にもご協力いただいております。

本年は、6月末現在で12名の献眼があり、そのうち、8件の提供に院内コーディネーターが窓口となって対応していただきました。

院内コーディネーター紹介

高岡市民病院

当院では、今までに3例の献眼を経験しました。私達は、角膜移植に対する普及啓発活動として、入院時に臓器提供意思の有無及びドナーカード所持の有無を確認しております。

また、病院を訪れた多くの方々の目に留まるよう、総合受付に臓器提供意思表示カードとアイバンクパンフレットを設置しています。

毎年、職員に対しては臓器・組織移植研修会を開催しており、7月11日には、アイバンクの入江さん、腎臓バンクの高橋さんにより「臓器・組織提供について」と題して講演していただきました。これからも、一人でも多くの人に移植について知識を持ってもらえるよう活動していきます。



左から 清水さん、金森さん、帯刀さん

透析・救急 副看護師長 金森満理子

南砺市民病院

私は、当院の院内コーディネーターになって7年になります。また平成18年度からは、県の委嘱を受けて活動することになり、これまで以上に責任の重さを感じています。

院内コーディネーターの役割は、「移植医療の推進」を目的に、院内を中心に活動することです。その中でも一番大切にしなくてはならないことは、「患者様の提供意思を尊重すること」です。その方策として、私は院内の体制整備に力を入れてきました。入院時アンケートに臓器提供意思確認の項目を盛り込んで、電子カルテへ臓器提供意思情報が入力できるシステムとし、全体の情報把握を容易に行うことができ、職員全員研修会で行ってきました。そして、院内掲示のポスターでは私の存在・相談窓口をインフォメーションをしています。その効果として、外来者からのドナー登録についてのお問い合わせや、移植医療についてのご相談など、時折対応させていただくようになり、少しずつではありますが、私の役割が発揮できつつあると感じています。この5月には、富山県アイバンク・コーディネーターの入江さんのお誘いで、医療圏内の町のボランティア活動の総会で、私の存在と活動内容についてアピールさせていただきました。何かの折に私を活用していただけたら幸いです。

そして同じく今年の5月、当院の入院患者様より献眼いただくことができました。患者様は、若き日にライオンズクラブさんを通じて献眼と献腎のドナー登録をされており、主治医に「何かの折に役立ててほしい」と登録証を預けておられたということでした。主治医は患者様の臨終時に、それを思い出し、私に連絡をくださり、私はアイバンク・コーディネーターの入江さんに連絡・調整を行い、対応が当たって当院



回復期リハビリテーション病棟 看護師長 重倉 俊子



で無事献眼を献眼いただくことができました。「患者様の意思を無駄にすることなく尊重できた」ことは、大変喜ばしいことでした。また、私にとっても大変貴重な体験となりました。

富山大学附属病院

富山大学附属病院は、以前から腫瘍下での臓器移植の指定病院であり、院内コーディネーターが窓口相談役として活躍しています。本県では、去年は10件、今年は既に半年で12件の献眼があり、本院でも多くの方々に献眼の可能性を啓発することを目標に頑張っています。例えば、ドナーカードの有無を入院時にアンケートで、患者さんにお聞きすることなどその一端です。当院はversion5の病院機能評価機構の申請を行うことになっており、その整備も必要で、アイバンクの活動も重要なものの一つであり医師、看護師等と連携を取りながら院内コーディネーターは活動しています。院内コーディネーターとして、中林、辻口に今年から野上が加わり、3人の師長がさらに一段とパワーアップして大学附属病院では取り組み体制ができ、期待しているところです。



左から 野上さん、辻口さん、中林さん

病院長 小林 正

あさひ総合病院

昨年は県移植コーディネーターとアイバンクコーディネーターを講師に迎え、エンゼルメイクの研修会をさせて頂きました。今ではエンゼルメイクは、患者様・家族への看護の一つとなり、適しに繋がっているように思います。2年目の今年は、県移植コーディネーターとアイバンクコーディネーターの協力を得て、献眼マニュアルを作成することができました。

これをもとに今後啓発活動を行う予定です。当院ではまだ献眼はありませんが、今年角膜移植は2例あったことから、今後、ドナー（提供者）対応に加えて、レシピエント（移植患者）対応もしていきたいと考えています。当院では院内コーディネーターは私だけですが、他の病棟の院内コーディネーター、県移植コーディネーターやアイバンクコーディネーターを心強く思い、これからも連携を図りながら活動したいと思っています。



副師長 魚津 英子

最近の角膜移植術（角膜内皮移植術：DSAEK）

富山大学医学部眼科
教授 林 篤志



富山大学眼科では、昭和58年より富山県アイバンクから角膜の斡旋をいただき、角膜移植手術を行い、多くの患者さんの視力回復に貢献して参りました。従来から行っている全層角膜移植手術は、角膜の全層を入れ替えるという画期的な手術ですが、同時に術後乱視の惹起、拒絶反応などの問題を抱えております。近年、手術手技の改良により、角膜全層を移植するのではなく、角膜の傷んだ部分のみを切除し、その部分だけを移植するという角膜パーツ移植手術が行われるようになってきました。その一つが角膜内皮移植術（DSAEK）です。



これは、角膜内皮という角膜の透明性を保つ働きをしている細胞だけが病気によって障害された場合に、角膜全層を入れ替えるのではなく、内皮だけを移植して治療するものです。この手術により、角膜移植を受けられた患者さんの視力が今までに比べ格段に良くなっています。しかし、この手術を行うには、特殊な器械を用いて、角膜内皮だけの移植片を作製しなければならず、この器械がなかったため、今までは行うことができませんでした。この度、富山県アイバンクおよびライオンズクラブの皆様の温かいご支援により、この角膜内皮移植術を行うための器械を導入できるようにライオンズクラブLCIFへの助成申請をしていただいております。たいへんありがたく感謝しております。今後は、富山県におきましても、この新しい角膜内皮移植術を導入し、より質の高い角膜移植手術を行うことで、献眼していただく方にとっても、また角膜移植を受けられる患者さんにとっても、より満足していただける治療ができることは、望外の喜びです。この新しい移植手術は、大学の角膜専門医である北川清隆准教授が担当させていただきます。

一人ひとりの患者さんに少しでも良い視力を回復していただくため、我々大学の医師も全力を尽くしていく所存です。今後ともアイバンクの活動にご協力とご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご芳志ありがとうございました。

敬称略

□寄付者 ご芳名 平成19年6月～20年4月30日

☆一般

| | | | |
|--------|-----------|-------|-------|
| 源 浩 | 1,000,000 | 酒井道夫 | 5,000 |
| メガネハウス | 500,000 | 奥村豊明 | 3,000 |
| カモの会 | 64,000 | 五十嵐数躬 | 3,000 |
| 松田ウメ | 30,000 | 炭谷洋子 | 2,000 |
| 加門秀昭 | 30,000 | 高島哲朗 | 2,000 |
| 黒田キヨ | 10,000 | 水上新松 | 2,000 |
| 豊田耕一 | 10,000 | 大田保文 | 1,000 |
| | | 匿名希望 | 1,000 |

☆ライオンズクラブ関係

| | | | |
|-------------------------------|---------|------------------------|---------|
| ライオンズクラブ国際協会334-D地区キャビネット | 300,000 | ライオンズクラブ1 R 3 Zゴルフ愛好会 | 50,000 |
| ライオンズクラブ2 R 2 Z | 165,000 | 富山東ライオンズクラブ | 50,000 |
| ライオンズクラブ1 R 1 Z | 100,000 | 神楽会ワインを楽しむ会(富山セントラルLC) | 50,000 |
| 1リジョンチェアパーソン就任記念ゴルフ大会 | 100,000 | 富山昭和ライオンズクラブ | 50,000 |
| ライオンズクラブ2 R 2 Zガバナー公式訪問 | 100,000 | 氷見ライオンズクラブ | 29,000 |
| ライオンズクラブ2 R 3 Zガバナー公式訪問 | 100,000 | 高岡伏木ライオンズクラブ | 25,785 |
| 朝日町ライオンズクラブ | 100,000 | 高井宏子(富山LC) | 200,000 |
| 滑川有恒ライオンズクラブ | 100,000 | 高瀬清治(富山LC) | 110,000 |
| 富山セントラルライオンズクラブ | 100,000 | 室啓朗(富山西LC) | 100,000 |
| 富山神通・富山昭和・大山三クラブ合同例会 | 86,000 | 寺崎達二(魚津LC) | 100,000 |
| ライオンズクラブ2 R 3 Z | 73,375 | 北日本工芸(富山LC) | 100,000 |
| 三クラブ(富山セントラル・富山神通・富山西)合同ゴルフ大会 | 52,635 | 国分繁昭(高岡LC) | 10,000 |

□賛助会員 平成19年6月～20年4月30日

個人会員

☆一般

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 浅尾ミサヲ | 鮎谷和代 | 石川恵子 | 石崎春美 |
| 石田ひとみ | 稲村栄勝 | 今村義和 | 奥村悦郎 |
| 尾山和子 | 鹿島うら子 | 片山寿夫 | 金井澄子 |
| 狩野俊哉 | 上瀬豊則 | 河島早苗 | 喜多弘江 |
| 北川清隆 | 北村よし | 草山好子 | 楠 行博 |
| 斉木敏夫 | 斉藤周子 | 境 里子 | 坂森耕一 |
| 作村佐智子 | 澤田瑛代 | 澤田朋一 | 志鷹高子 |
| 島 清忠 | 島津かをる | 清水英子 | 下関幸子 |
| 炭谷洋子 | 千龍義信 | 大門関子 | 高島哲朗 |
| 高野博之 | 高野 房 | 高野康子 | 高見道清 |
| 舘 智子 | 舘 奈保子 | 田中昭子 | 谷口保孝 |
| 谷原 實 | 土倉ミドリ | 土田 豊 | 土屋百合子 |
| 津根タミ子 | 寺島恵津子 | 豊田葉子 | 中川里永子 |
| 中川正人 | 中保 昭 | 新田正昭 | 橋爪美江子 |
| 橋本久美子 | 橋本つね子 | 蓮田カヲル | 畑山平八郎 |
| 花房紀行 | 馬場廣造 | 浜野 明 | 林 篤志 |
| 林 とみい | 林 富雄 | 林 玲子 | 広瀬静子 |
| 福呂況子 | 藤井正義 | 藤岡広子 | 藤永まさ子 |
| 藤永幸子 | 藤巻篤子 | 堀 和子 | 堀田光子 |
| 本多榮子 | 松井優子 | 松岡秀子 | 松倉義子 |
| 松田有都子 | 松本のり子 | 水上新松 | 水木田鶴子 |
| 南 正子 | 宮島さだ子 | 宮本徳五郎 | 村沢啓子 |
| 森 富美子 | 森田嘉樹 | 八島美雄 | 山澤寛治 |
| 山下 泉 | 山下陽子 | 山田征宏 | 山本明彦 |

| | | | |
|-------------------|-------|------|-------|
| 山本宏子 | 山本 良 | 吉森輝夫 | |
| ☆ライオンズクラブ関係 | | | |
| ・富山ライオンズクラブ | | | |
| 笠間 進 | 河上 寛 | 須垣純夫 | |
| ・富山雷鳥ライオンズクラブ | | | |
| 梅田清一 | 太田 茂 | 岡田幸光 | 小澤雄一 |
| 笹倉秀樹 | 清水幸之助 | 竹原幸市 | 田村敏之 |
| 永川武文 | 波岡邦夫 | 西野義隆 | 濱西實治 |
| 舟瀬 勝 | 森 弘 | | |
| ・富山南ライオンズクラブ | | | |
| 佐藤善政 | 高柳 昇 | 野村健造 | |
| ・富山平成ライオンズクラブ | | | |
| 青山 嵩 | 石橋忠之 | 瀬川憲一 | 高見隆夫 |
| 谷崎成男 | 水野吉弥 | | |
| ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ | | | |
| 岡田共以 | 長勢知子 | 波岡一子 | 広野登志子 |
| ・八尾婦中ライオンズクラブ | | | |
| 吉田和雄 | | | |
| ・富山神通ライオンズクラブ | | | |
| 和泉弘司 | | | |
| ・大山ライオンズクラブ | | | |
| 岡本武勇 | 高木義則 | | |
| ・富山西ライオンズクラブ | | | |
| 青出辰夫 | 秋田俊康 | 浅野紀男 | 新井司朗 |
| 荒木孝吉 | 石川之伸 | 石本 剛 | 内山芳一 |
| 蛸谷正俊 | 大郷 穰 | 岡崎 誠 | 岡畑康一郎 |

面谷百合子 加藤竹男 佐賀野昭一郎 澤田孝之
 田畑裕二 土井光男 豊岡 正 中嶋 進
 中野道嘉 中村三郎 成田隆志 樋口善次
 平野泰康 藤倉栄之 堀井謙吾 俣本吉章
 三浦克之 森 雅志 矢郷美穂子 山田孝志
 吉田松男

・富山昭和ライオンズクラブ
 高田順一

・富山いきいきライオンズクラブ
 石坂 昭 中村政勝

・黒部ライオンズクラブ
 井田真一 伊東景治 伊藤興一郎 延對寺 篤
 大浦清重 桶屋博明 紙谷晃一 下坂芳宏
 菅野寛二 高須貞夫 中尾順一 中瀬 馨
 中野保夫 松井克憲 松倉正機 山口正人
 吉田重治 米田 博 渡部佐敏

・入善ライオンズクラブ
 市岡義望 道原英克

・魚津ライオンズクラブ
 石川雅朗 石崎敬治 石橋嘉夫 入井孝博
 川上祐子 北村雄治 清河 衛 清河高之
 高縁 勲 高縁 勉 小坂 章 佐々木幹郎
 島 清志 新浜恵子 高岸和男 谷口正明
 寺崎達二 富山 剛 虎谷武道 保里真理子

・朝日ライオンズクラブ
 七澤政時

・高岡古城ライオンズクラブ
 西湖勇吉 宮岡敏之 若森征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ
 鎌谷克彦 山崎与四之

・高岡伏木ライオンズクラブ
 瓶谷哲哉 山下和夫

・新湊ライオンズクラブ
 水越二郎

・砺波ライオンズクラブ
 野村謹吉

・小矢部ライオンズクラブ
 柴田 巧

・となみセントラルライオンズクラブ
 境 貞雄

・となみ東ライオンズクラブ
 斉藤謙一

法人会員

☆一般

平田眼科医院

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社押田建設設計事務所 富山スガキ株式会社
 宮岸株式会社富山支店 司法書士藤沢事務所
 高瀬公認会計士事務所 株式会社タイワ精機
 三友技建株式会社 北陸バンドー販売株式会社

・富山雷鳥ライオンズクラブ

株式会社ファイブワン 株式会社広野
 株式会社オカダアート

・富山南ライオンズクラブ

・富山東ライオンズクラブ

能瀬金城堂 富山ヤクルト販売株式会社

・八尾婦中ライオンズクラブ

有限会社藤井産業

・富山神通ライオンズクラブ

有限会社富山県義肢製作所

・滑川ライオンズクラブ

・黒部ライオンズクラブ

菅野印刷興業株式会社

・上市ライオンズクラブ

フジ企画

・滑川有恒ライオンズクラブ

・入善ライオンズクラブ

株式会社黒東アメニティー公社

・魚津ライオンズクラブ

太陽スポーツ販売株式会社 吉崎 実
 株式会社丸八

・高岡ライオンズクラブ

医療法人光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

・高岡志貴野ライオンズクラブ

株式会社アミレ 富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・高岡伏木ライオンズクラブ

(株)マルチアクセスカンパニー ヤマ自動車株式会社

有限会社平野石油店 東光運輸株式会社

株式会社フシキ住設 丸進商事株式会社

日本海産業(株) 高建設(株)

株式会社ホクジー 有限会社北高運輸

有限会社笹島商事 有限会社山下建設設計事務所

伏木海陸運送株式会社 北陸エンジニアプラスチック株式会社

山口鉄工所株式会社 株式会社マスイ

・小杉ライオンズクラブ

ミュキ化成株式会社

・となみセントラルライオンズクラブ

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

募金ありがとうございました。

平成19年6月～20年4月

☆一般

| | |
|------------|--------|
| メガネのハラダ南店 | 2,872 |
| ポブラ新湊作道店 | 11,448 |
| ポブラ小杉東店 | 9,649 |
| 匿名希望 | 3,000 |
| ポブラ泉ヶ丘店 | 10,335 |
| 高岡市民病院売店 | 3,247 |
| ポブラ国分浜店 | 14,451 |
| ポブラ富山中屋店 | 16,571 |
| ポブラ戸出春日店 | 4,928 |
| 新田眼科クリニック | 1,909 |
| ポブラ伏木国府店 | 15,580 |
| ポブラ泉ヶ丘店 | 10,941 |
| ポブラ新湊作道店 | 16,312 |
| 堀眼科医院 | 3,698 |
| 桜井眼科医院 | 9,845 |
| メガネのハラダ本店 | 3,767 |
| じゅうじゅう大沢野店 | 8,441 |
| ポブラ泉ヶ丘店 | 10,924 |
| 狩野眼科医院 | 6,303 |

| | |
|----------------------|--------|
| ポブラ富山中屋店 | 14,523 |
| ポブラ戸出春日店 | 4,455 |
| ☆ライオンズクラブ関係 | |
| 新鮮市場ハローレ庄川店 | 525 |
| 喫茶ビッグジョイ | 571 |
| ヘアーサロンリユー | 800 |
| やさしい手作りの味と家具の店ごほうクラブ | 2,414 |
| レストラン&ケーキの店ユース丸 | 2,362 |
| 日本命理学会・四柱推命 | 9,530 |
| 水新建設株式会社 | 2,198 |
| 新富旅行株式会社 | 1,430 |
| 野崎塾・青山ゼミ写真教室 | 2,820 |
| 創作料理店くすくすダイニング | 2,030 |
| (以上 富山高志LC) | |
| 氷見ライオンズクラブ | 63,063 |
| 高岡志貴野ライオンズクラブ | 26,385 |
| 富山第一ホテル(富山LC) | 14,540 |
| 高岡南ライオンズクラブ | 10,689 |
| 入善ライオンズクラブ | 30,848 |
| 黒部ライオンズクラブ | 22,135 |

アイバンクのお仕事をお手伝いしていただけますか？

勤務時間 週2日程度 午前10時から午後4時まで
(日によって出勤時間が前後することがあります。)

仕事内容 事務全般等

資格 年齢35歳くらいまで

パソコン(ワード、エクセル)ができる方

運転免許をお持ちの方

アイバンクの事業活動に賛同し、ボランティア精神旺盛な方

時給 当法人の就業規則に準じる。

まずはお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先 アイバンク事務局 TEL(076)434-5710

今は、子供が小さくて常勤は無理だけど、将来的には常勤で働きたい。
アイバンクの仕事に興味があり、コーディネーターとして働きたい。

という方、お待ちしております。

平成19年度事業報告

平成19年度の献眼登録者は201名で、開設以来の累計は19,062名となった。
ドナー情報は14件あり、コーディネートを行った結果、10名の方から眼球提供を頂いた。
角膜移植を受けた方は、20名となった。
アイバンクだより第13号を6,000部発行し、登録者、医療機関、公的機関等へ配布した。
院内コーディネーター連絡会出席にて提供時の医療機関との連絡を密にした。
設立15周年記念大会を開催した。

- 1月 1日：献眼者自宅へ弔問（入江Co）
9日：献眼があった。（富山市）
11日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
16日：平成18年度第5回院内コーディネーター連絡会出席開催（於トリプルワン）
17日：新湊ライオンズクラブ例会にて『献眼について』と題して講演を行った。（入江Co）
18日：監事高瀬氏により平成18年度事業並びに決算報告の監査を受ける。（於入江Co）
22日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）
24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
26日：富山大学附属病院臓器移植ワーキンググループ会議出席（入江Co）
献眼があった。（高岡市）
27日：日本アイバンクスタッフセミナー出席（入江Co）
29日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
2月 1日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
8日：福井県アイバンク設立20周年記念式典出席（理事長・副理事長・常務理事）
9日：献眼があった。（富山市・黒部市）
11日：献眼者お通夜に参列（入江Co）
12日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
15日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
16日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
17～18日：平成18年度第2回JOTCo・都道府県Co・院内Co・組織移植Co・アイバンクCo合同セミナー参加
19日：高岡市民病院院内コーディネーター検討会出席（入江Co）
23日：理事会・評議員会開催
24日：東海北陸地区連絡協議会開催（於黒部市宇奈月）
26日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
3月 7日：大門ライオンズクラブ例会にて講演を行った。（大黒副理事長・入江Co）
10日：設立15周年記念大会実行委員会開催
13日：平成18年度第6回院内コーディネーター連絡会出席開催（於トリプルワン）
16日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
17日：エンゼルメイクセミナー参加（於東京 入江Co）
19日：高岡市民病院院内コーディネーター検討会出席（入江Co）
22日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
23日：記念事業献眼啓発・記念事業合同委員会開催（サンシップとやま）
26日：広報委員会開催（富山県民会館）
記念事業総務・式典合同委員会開催（富山県民会館）
4月 9日：献眼があった。（高岡市）
11日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
16日：評議員会開催（富山県民会館）
記念事業大会委員会開催（富山県民会館）
富山地铁サービス様より寄付金を頂いた。
18日：厚生連滑川病院にてエンゼルメイク講習会開催（入江Co）
19日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
21日：ライオンズクラブ諮問委員会出席（高田理事長・岡本常務理事）
25日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
26日：院内コーディネーター委嘱状交付式（県庁）
砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
27日：赤い羽根共同募金会助成金交付式出席（入江Co）
5月 8日：平成19年度第1回院内コーディネーター連絡会開催（於サンフォルテ）
10日：砺波総合病院看護師長会にて啓発（入江Co）
13日：水橋ライオンズクラブ認証35周年記念式典において寄付金を頂いた。（高田理事長出席）
14日：富山大学看護学科学学生へのエンゼルメイク講習会開催（大学看護学科）
19日：ライオンズクラブ国際協会334-D地区年次大会にて入江Coがガバナーより感謝状を受けた。
21日：広報委員会開催（富山県民会館）
22日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
23日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
24日：記念事業大会委員会開催（富山県民会館）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
27日：ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（高田理事長）
28日：記念事業式典委員会開催（富山問屋センター）
31日：FMとやまラジオに入江Coが出演（放送は、6月11日から15日）
6月 1日：記念事業全体委員会開催（富山県民会館）
2日：関西エンゼルメイク勉強会出席（於大阪 入江Co）
4日：富山大学看護学科学学生へのエンゼルメイク講習会開催（大学看護学科）
6日：日本熱傷学会スキンバンクセミナー出席（於金沢 入江Co）
7日：記念事業献眼・記念事業合同委員会開催（富山県民会館）
11日：KNBラジオ出演（入江Co）
14日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
15日：ラジオたかおか出演（入江Co）
16日：15周年記念大会開催（富山県民会館）
21日：富山赤十字病院にてエンゼルメイク講習会開催（入江Co）
22日：砺波総合病院臓器移植講演会開催（入江Co出席）
25日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）
7月 2日：富山大学看護学科学学生へのエンゼルメイク講習会開催（大学看護学科）

- 3日：献眼があった。(富山市)
- 4日：富山西ライオンズクラブ例会にて寄付金を頂いた。
- 5日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)
- 10日：平成19年度第2回院内コーディネーター連絡会開催(於サンフォルテ)
- 12日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 13日：富山大学附属病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 18日：平成19年度中間期決算監査
- 19日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 25日：15周年記念事業実行委員会(富山第一ホテル)
- 27日：南砺市民病院にて講演会
献眼があった。(富山市)
全国アイバンク連絡協議会出席(理事長・副理事長・常務理事)
- 28日：アイバンクスタッフセミナー参加(入江Co)
- 30日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)
砺波総合病院臓器移植委員会出席(入江Co)
- 31日：いきいきとやま健康と長寿の祭典担当者会議出席
- 8月 1日：ライオンズクラブ1R1Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 2日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 3日：富山県立中央病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 4～5日：日本組織移植学会出席(於大阪 入江Co)
- 8日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 9日：献眼があった。(立山町)
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 12日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)
- 20日：高岡市民病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 22日：富山東ライオンズクラブ例会にて寄付金を頂いた。
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 23日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
南砺市民病院院内コーディネーターとの打ち合わせ会(入江Co)
- 27日：富山大学看護学科学生へのエンゼルメイク講習会開催(大学看護学科)
- 28日：富山労災病院にて講演会開催(入江Co)
- 29日：理事会・評議員会開催
- 31日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
厚生連高岡病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 9月 2日：福岡ボランティア大会にて啓発活動(入江Co)
- 5日：砺波総合病院臓器移植委員会出席(入江Co)
- 6日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 10日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 11日：平成19年度第3回院内コーディネーター連絡会開催(於サンフォルテ)
- 13日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 19日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 21日：ライオンズクラブ1RC就任ゴルフ大会にて寄付金を頂いた。
- 25日：富山大学看護学科学生へのエンゼルメイク講習会開催(大学看護学科)
- 26日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 27日：社会保険勝山病院(福井)にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 29日：関西エンゼルメイク研究会にて講演(入江Co)
- 10月 3日：ライオンズクラブ2R2Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 8日：黒部市総合公園にて啓発活動を行った。(黒部ライオンズクラブ主催)
- 9日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 10日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
砺波総合病院臓器移植委員会出席(入江Co)
- 11～12日：いきいきとやま健康と長寿の祭典にて啓発活動(入江Co)
- 13日：光ヶ丘病院にて講演を行った。(入江Co)
- 15日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席(入江Co)
- 18日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 19日：県立中央病院にて講演会開催
- 22日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 23日：富山神通・昭和・大山合同例会にて寄付金を頂いた。
- 25日：あさひ総合病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 30日：富山大学臓器移植委員会出席(入江Co)
- 11月 8日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 9日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 10日：日総研主催エアブラシメイク講習会受講(入江Co)
- 17日：富山大学看護学会にて活動報告(入江Co)
- 18日：新湊かにカニまつりにて啓発活動(新湊ライオンズクラブ主催)
- 21日：スタッフ会議開催
富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 25日：富山眼科集談会にて発表(入江Co)
- 12月 3日：射水市民病院にて講演を行った。(入江Co)
- 6日：富山労災病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 7日：富山県臓器移植連絡会出席(於富山市民病院 入江Co)
- 10日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席(入江Co)
- 13日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 14日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 15～16日：組織移植コーディネーターセミナー受講と講演(入江Co)
- 17日：理事会・評議員会開催
献眼があった。(氷見市)
- 20日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)

※Coはコーディネーター

平成19年度収支計算書

(自平成19年1月1日～至12月31日)

(単位：円)

| 科 目 | 決 算 額 |
|----------------|------------|
| I 事業活動収支の部 | |
| 1. 事業活動収入 | |
| ①基本財産運用収入 | 96,680 |
| 基本財産利息収入 | 96,680 |
| ②特定資産運用収入 | 18,969 |
| 特定資産利息収入 | 18,969 |
| ③会費収入 | 1,715,000 |
| 賛助会員会費収入 | 1,715,000 |
| ④事業収入 | 2,000,000 |
| 角膜幹旋手数料 | 2,000,000 |
| 強膜幹旋手数料 | 0 |
| ⑤補助金等収入 | 4,550,000 |
| 富山県補助金収入 | 1,350,000 |
| 日本アイバンク協会助成金収入 | 200,000 |
| LC奉仕銀行助成金収入 | 2,500,000 |
| 日本郵政公社配分助成金 | 0 |
| 富山県共同募金 | 500,000 |
| ⑥寄付金収入 | 4,145,757 |
| 寄付金収入 | 3,703,420 |
| 募金収入 | 442,337 |
| ⑦雑収入 | 20,623 |
| 受取利息収入 | 6,658 |
| その他の収入 | 13,965 |
| ⑧他会計からの繰入金収入 | 823,115 |
| 事業活動費収入計 | 13,370,144 |
| 2. 事業活動支出 | |
| ①事業費支出 | 11,832,251 |
| 募集登録費支出 | 807,644 |
| 旅費交通費 | 177,505 |
| 印刷製本費 | 111,750 |
| 通信運搬費 | 518,389 |
| 連絡調整費支出 | 854,607 |
| 諸謝礼 | 119,355 |
| 旅費交通費 | 331,150 |
| 印刷製本費 | 25,200 |
| 器具消耗費 | 281,464 |
| 器具消耗費(血液検査用) | 97,438 |
| 眼衛生思想普及啓発費支出 | 3,480,235 |
| 募金費 | 0 |
| 印刷製本費 | 1,194,400 |
| 事務消耗品費 | 393,194 |
| 広報費 | 898,640 |
| 旅費交通費 | 15,500 |
| 研修費 | 491,076 |
| 研究助成金 | 300,000 |
| 感謝状伝達費 | 187,425 |
| 特別啓発事業費 | 0 |
| その他の支出 | 189,765 |
| 弔慰費 | 100,000 |
| 雑費(振込手数料) | 58,552 |
| 雑費(その他) | 31,213 |
| 特別会計繰出額 | 6,500,000 |
| ②管理費支出 | 5,067,377 |
| 諸給与支出 | 4,080,096 |

| | |
|-----------------|------------|
| 給与手当 | 3,600,000 |
| 福利厚生費 | 480,096 |
| 会議費支出 | 207,823 |
| 理・評議員会他 | 189,823 |
| 旅費交通費 | 18,000 |
| 需要費支出 | 779,458 |
| 通信運搬費 | 391,415 |
| 対外渉外費 | 61,000 |
| 事務消耗品費 | 145,980 |
| 賃借料 | 132,088 |
| 雑費 | 48,975 |
| 事業活動支出計 | 16,899,628 |
| 事業活動収支差額 | -3,529,484 |
| II 投資活動収支の部 | |
| 1. 投資活動収入 | |
| ①基本財産取崩収入 | 0 |
| ②特定資産取崩収入 | 6,500,000 |
| 特別啓発事業引当資産取崩収入 | 0 |
| 第3回県民大会引当資産取崩収入 | 0 |
| 投資活動収入計 | 6,500,000 |
| 2. 投資活動支出 | |
| ①基本財産取得支出 | 0 |
| ②特定資産取得支出 | 4,000,000 |
| ③固定資産取得支出 | 0 |
| 投資活動支出計 | 4,000,000 |
| 投資活動収支差額 | 2,500,000 |
| III 財務活動収支の部 | |
| 1. 財務活動収入 | |
| 財務活動収入計 | 0 |
| 2. 財務活動支出 | |
| 財務活動支出計 | 0 |
| 財務活動収支差額 | 0 |
| IV 予備費支出 | |
| 当期収支差額 | -1,029,484 |
| 前期繰越収支差額 | 3,689,791 |
| 次期繰越収支差額 | 2,660,307 |

財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成20年9月6日現在)

理事36名・監事2名

| 役職 | 氏名 | 備考 |
|------|-------|-----------------------|
| 理事長 | 高田 眞 | 阪神容器株式会社代表取締役会長 |
| 副理事長 | 本村 哲明 | 北日本工芸 代表 |
| 副理事長 | 大黒 幸雄 | 株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役 |
| 常務理事 | 岡本 武勇 | 元JAあおば副組合長 |
| 常務理事 | 野村 謙吉 | 株式会社ガスコムノムラ取締役 |
| 名誉理事 | 井村東司三 | 井村医院院長 |
| 理事 | 伊勢 豊彦 | 株式会社セイアグリーシステム代表取締役 |
| 理事 | 金井 澄子 | 元(社)富山県善意銀行特別参与 |
| 理事 | 寺崎 達二 | 有限会社寺崎樹脂代表取締役 |
| 理事 | 藤沢 実 | 司法書士藤沢実事務所 |
| 理事 | 高田 順一 | 阪神容器株式会社代表取締役社長 |
| 理事 | 笠島 學 | 医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長 |
| 理事 | 清水 英子 | (社)富山県善意銀行副理事長 |
| 理事 | 蟹瀬美和子 | 富山県社会福祉協議会専務理事 |
| 理事 | 北川 清隆 | 富山大学医学部眼科准教授 |
| 理事 | 牧 亨 | 東光運輸株式会社代表取締役社長 |
| 理事 | 宮岸 武 | 宮岸株式会社代表取締役副社長 |
| 理事 | 藤巻 篤子 | 藤巻眼科クリニック院長 |
| 理事 | 渡部 佐敏 | (有)タートルライン代表取締役 |

| 役職 | 氏名 | 備考 |
|----|-------|-----------------------|
| 理事 | 吉田 隆 | (株)吉田家具店代表取締役 |
| 理事 | 林 時彦 | 富山県厚生部長 |
| 理事 | 山田 祐司 | 山田祐司眼科医院院長(富山県眼科医会会長) |
| 理事 | 林 篤志 | 富山大学医学部眼科教授 |
| 理事 | 高田 重信 | 高田燃料店代表 |
| 理事 | 石灰 甚一 | (株)石甚代表取締役会長 |
| 理事 | 佐藤 善政 | H19年度1リジョンチェアパーソン |
| 理事 | 木村 正明 | H19年度2リジョンチェアパーソン |
| 理事 | 寺本 龍昭 | H20年度1リジョンチェアパーソン |
| 理事 | 林 政範 | H20年度1リジョン地区四献推進委員 |
| 理事 | 森 弘 | H20年度1リジョン1ゾーンチェアパーソン |
| 理事 | 奥野 健一 | H20年度1リジョン2ゾーンチェアパーソン |
| 理事 | 高木 安二 | H20年度1リジョン3ゾーンチェアパーソン |
| 理事 | 花島 榮一 | H20年度2リジョン地区四献推進委員 |
| 理事 | 笠島 眞 | H20年度2リジョン1ゾーンチェアパーソン |
| 理事 | 鳥山 博 | H20年度2リジョン2ゾーンチェアパーソン |
| 理事 | 岸 一雄 | H20年度2リジョン3ゾーンチェアパーソン |
| 監事 | 高瀬 清春 | 公認会計士高瀬清春事務所 |
| 監事 | 港 勉 | 保護司 |

財団法人富山県アイバンク評議員

(平成20年9月6日現在)

計 47名

| 氏名 | 所属 |
|-------|------------------|
| 藤井 侃 | 富山ライオンズクラブ |
| 四十万義章 | 富山みなとライオンズクラブ |
| 松下 栄信 | 富山雷鳥ライオンズクラブ |
| 舟崎 雅之 | 富山南ライオンズクラブ |
| 松田 功 | 富山東ライオンズクラブ |
| 石橋 忠之 | 富山平成ライオンズクラブ |
| 栄 睦子 | 富山ちゅうりっぷライオンズクラブ |
| 長江 三郎 | 富山高志ライオンズクラブ |
| 前田 隆夫 | 富山セントラルライオンズクラブ |
| 川口 義春 | 八尾婦中ライオンズクラブ |
| 廣田 勉 | 富山神通ライオンズクラブ |
| 寺島 太郎 | 大 山ライオンズクラブ |
| 加藤 竹男 | 富山西ライオンズクラブ |
| 辻井 益雄 | 富山昭和ライオンズクラブ |
| 石坂 昭 | 富山いきいきライオンズクラブ |
| 高倉亞洲夫 | 滑 川ライオンズクラブ |
| 菅野 寛二 | 黒 部ライオンズクラブ |
| 岡部 光雄 | 上 市ライオンズクラブ |
| 高平 伸 | 立 山ライオンズクラブ |
| 戸田 昭一 | 滑川有恒ライオンズクラブ |
| 池原 憲文 | 入 善ライオンズクラブ |
| 清河 衛 | 魚 津ライオンズクラブ |
| 永口 実 | 朝日町ライオンズクラブ |
| 国分 繁昭 | 高 岡ライオンズクラブ |

| 氏名 | 所属 |
|-------|-----------------------|
| 若森 征雄 | 高岡古城ライオンズクラブ |
| 水持 隆繁 | 高岡志貴野ライオンズクラブ |
| 堀 政宣 | 高岡南ライオンズクラブ |
| 藤田 整司 | 高岡中央ライオンズクラブ |
| 新田 昭一 | 高岡フラワーライオンズクラブ |
| 山田 真功 | 氷 見ライオンズクラブ |
| 常川 清美 | 高岡伏木ライオンズクラブ |
| 野村 賢政 | 新 湊ライオンズクラブ |
| 永森 忠志 | 小 杉ライオンズクラブ |
| 堀 秀夫 | 大 門ライオンズクラブ |
| 廣瀬 利行 | 砺 波ライオンズクラブ |
| 柴田 巧 | 小矢部ライオンズクラブ |
| 石黒 稔 | となみセントラルライオンズクラブ |
| 斉藤 謙一 | となみ東ライオンズクラブ |
| 北岡 勝 | (社)富山県善意銀行常任理事・事務局長 |
| 高柳 昇 | H19年度1リジョン地区四献推進委員 |
| 金尾 雅行 | H19年度1リジョン1ゾーンチェアパーソン |
| 新山 武夫 | H19年度1リジョン2ゾーンチェアパーソン |
| 吉川 毅一 | H19年度1リジョン3ゾーンチェアパーソン |
| 串田 伸男 | H19年度2リジョン地区四献推進委員 |
| 燕昇司信夫 | H19年度2リジョン1ゾーンチェアパーソン |
| 海津 憲次 | H19年度2リジョン2ゾーンチェアパーソン |
| 横山征四郎 | H19年度2リジョン3ゾーンチェアパーソン |

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成20年7月現在で約19,000名となっており、また、平成20年7月現在までに323名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

| | | | |
|---------|-----|----|---------|
| 団体・法人会員 | 年会費 | 1口 | 10,000円 |
| 個人会費 | 年会費 | 1口 | 3,000円 |

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。
または、同封の振込用紙にてお振込ください。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com>

E-mail info@toyama-eyebank.com

編集後記

ライオンズクラブは、世界202カ国130万人の組織で構成され、地域の重要な事業に参加している国際的なボランティアネットワークです。1990年、ライオンズは最も意欲的な視力保障事業「視力ファースト・プログラム」をスタートさせました。それには、1925年ヘレン・ケラー女史が「アメリカ盲人基金の仕事を支え、スポンサーになってはもらえないか。予防可能な失明も、教育を受けられない言語障害や盲目の子どもも、支援を受けられない盲目の男女もいなくなる日が早く来るように私を手伝っては頂けませんか？」とライオンズクラブに訴えられたのです。これまでに、ライオンズクラブでは2億200万ドルを投じて世界の予防または回復可能な失明を根絶するために努力を重ねてきました。

アイバンクの始まりは、ここにあり今もなお継続され、多くの視覚障害の方に光を提供しています。富山県内にも角膜移植を必要としている多くの患者さんがおられます。私たちの死後、自分の角膜が新たな方の人生に役立ち、生きる希望と光を提供できるこのような素晴らしい機会を、もっと多くの人に広めたいとお考えになりませんか？ もちろん私もドナー提供者として登録しています。ぜひ、家族・親戚・友人とアイバンクの輪を広げていきましょう。

献眼は

「人生最後にしかできない、最高の奉仕、愛の献眼」

(理事) 高柳 昇

★広報委員

| | |
|-------|-------|
| 牧 亨 | 寺崎 達二 |
| 清水 英子 | 渡部 佐敏 |
| 宮岸 武 | 高田 重信 |
| 高柳 昇 | 吉田 隆 |
| 串田 伸男 | |

第14号 平成20年9月10日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞